



せいか

# 議会だより

2014年2月1日発行

12月定例会 No.143



## 新年を迎える神殿前 (鞍岡神社・僧坊)

簡易水道を上水道に統合（本会議） ..... 2ページ  
議案のあらましと表決結果 ..... 5ページ  
一般質問／12人 ..... 8ページ

その後を追う ..... 18ページ  
街をつくる人⑭ ..... 19ページ  
ギャラリー華／いけたに保育所 ..... 20ページ

# 上水道に統合

## 本会議

### 本定例会の特徴

今定例会は、12月5日から20日までの16日間開催しました。人事1件、補正予算3件、条例制定1件、条例一部改正9件、指定管理者の指定1件、契約1件、土地改良1件の計17件を本会議・委員会での慎重審議の結果、すべて原案通り可決しました。また、委員会付託した請願1件は趣旨採択、要望1件は不採択になりました。議員提案による決議2件が可決。意見書1件を可決し、国へ送付しました。

### 25年度補正予算

#### 一般会計

#### 【概要】

補正額（1億9949万5000円増額）

業債を活用し、防災機能を充実する。精華中学校改築と一体で着工し、自家発電機を先行実施する。倉庫は26年度内に完成予定。

評価された②60万円を補正予算に計上、40万円は26年度に授業の充実など教育推進に有効

要保護児童就学援助対象者の増加要因は、母子、父子家庭の経済的理由での増加、経済的理屈での増加、また制度の周知徹底が増加につながった。

8年間の収支状況など事業計画の実績を基準に選定。満点表記が誤解を招くのであれば、今後検討する。

予定価格の算定方法は、防衛省の交付金を活用、制度の基準に基づいて算定している。

#### 【全員賛成可決】

### コミュニティホールの指定管理者の指定

#### 【概要】

● 指定団体

近鉄ビルサービス(株)

● 指定期間（平成26年4月1日から平成29年3月31日）

### 精華南中学校 コンピュータ 備品の取得

#### 【概要】

生徒用台数40台等

賞の経緯は②副賞100万円の活用法は③教職員の事務量増加で健康への影響は。

①平成19年から学

答 緊急防災・減災事

期とスケジュールは。

答

①平成19年から学

問 精華中学校の改修と防災倉庫整備との時期とスケジュールは。

答

①平成19年から学

業など。

問 精華中学校の改修と防災倉庫整備との時

期とスケジュールは。

答

①平成19年から学

### 条例の 一部改正

#### 【概要】

町税条例

公的年金から個人住民税の特別徴収制度の見直し、金融商品に係る課税方式の変更。

# 簡易水道を

金融資本を保有する  
資産家ほど、税制面の  
恩恵を受ける富裕層優  
遇を拡大するものであ  
る。

## ■ 反対討論

金融資本を保有する  
資産家ほど、税制面の  
恩恵を受ける富裕層優  
遇を拡大するものであ  
る。

## 【賛成多数可決】

## 国保税条例

【概要】  
金融商品に係る課税  
方式を変更

## ■ 反対討論

金融商品に係る損益  
通算範囲の拡大は富裕  
層だけを優遇するもの  
である。

## 国保病院利用料 金・手数料に関する条例

## 【賛成多数可決】

## 【反対討論】

【問】 消費税を改正する  
たびに数値を改正しな  
くてもよい方法は。

【答】 消費税は不確定要  
素があるので、条項に  
明記する。

## 【反対討論】

現時点では、消費税  
増税分を利用料等に転  
嫁しないよう求める。

## 【賛成多数可決】

## 水道事業の設置 等に関する条例

【概要】

簡易水道事業の統合  
に伴う給水人口、最大  
給水量の見直し。

## 【問】 統合工事のスケジ ユールは。

【答】 26・27年度で工事、  
27年度末で統合する。

【問】 ①人口は増え、給  
水量が減っている。人  
口と給水量は比例しな  
いのか②条例改定で何  
が変わるのか。

【概要】

正に伴い、100分の  
105から108に改  
正。

用量が減っている②事  
業計画を見直すことに  
なる。

## 【全員賛成可決】

## 水道事業分担金 条例

【賛成多数可決】  
消費増税分を水道分  
担金に転嫁しないよう  
求める。

## 【反対討論】

## 水道事業給水 条例

## 【反対討論】

簡易水道の統合は贊  
成する。他方で消費增  
税分の手数料への転嫁  
をしないよう求める。

## 【賛成多数可決】

## 下水道使用料 徴収条例

## 【反対討論】

消費増税分の使用料  
への転嫁をしないよう

用意する。  
【賛成多数可決】

## 【賛成多数可決】

## リニア中央新幹線の 早期全線同時開業と 中間駅を関西文化 学研都市の中心部に 設置を求める

## 【決議】

中国による防空  
識別圏の設定の  
即時撤回を求める

## 【全員賛成可決】

## 介護保険制度の 新たな地域支援 事業の導入に係る

## 【反対討論】

【問】 安全性、環境、経  
済面の課題をどう考  
えるのか。

【答】 様々な懸念部分に  
ついては、専門家によ  
る準備室で対応策が示  
されている。

## 【反対討論】

環境、人体の影響や  
技術面、エネルギーの  
大幅浪費など問題が解  
決されていないため反  
対する。

## 【賛成討論】

## 【賛成討論】

## 【賛成討論】

関西の中心地である  
学研都市に、中間駅を  
誘致することは、関西  
全体の発展、精華町の

発展につながるもので  
ある。

## 【賛成多数可決】

## 意見書

## 【反対討論】

中国による防空  
識別圏の設定の  
即時撤回を求める

## 【全員賛成可決】

現行の介護予防は課  
題もある。住民のニ  
ズや地域の実情に合  
たサービスが最も重要  
で、財源・人材確保を  
求める内容である。

## 決議

## 中国による防空識別圏の設定の即時撤回を求める決議

去る11月23日、中国政府は、「東シナ海防空識別圏」を設定し、当該区域を飛行する航空機に対して中国国防部の定める規則を適用するとともに、これに従わない場合には中国軍による「防衛的緊急措置」をとる旨発表した。

中国側のこうした措置は、東シナ海周辺における現状を一方的に変更し、事態をエスカレートさせ、現場空域において不測の事態を招きかねない極めて危険なものである。

今回の中国側の措置は、公海上空を飛行する民間航空機を含む全ての航空機に対して、一方的に軍の定めた手続に従うことを強制的に義務付けた。これに従わない場合、軍による対応措置を講じるとしたことは、国際法上の一般原則である公海上空における飛行の自由の原則を不当に侵害するものであるとともに、アジア太平洋地域ひいては国際社会全体の平和と安定に対する重大な挑戦である。

東シナ海は多数の民間航空機の飛行経路であり、民間航空の秩序及び安全への影響の観点からも大きな問題である。このような中国側の措置は、我が国に対して何ら効力を有するものではないことをここに声明する。

また、中国側が設定した空域は、我が国固有の領土である尖閣諸島の領空があたかも「中国の領空」であるかのごとき表示をしており、このような力を背景とした不当な膨張主義を民主主義・平和主義国家としての我が国は断じて受け入れることはできない。我が国の主権と国民の生命・財産を断固として守り抜くため、周辺諸国・地域を含む国際社会及び国連をはじめとする国際機関と緊密に連携しつつ、毅然たる態度で即時撤回を求ることを政府に強く求める。

## 反対討論

国は社会保障と税の一体改革として消費税率の引き上げを決定した。国の現行制度を堅持し、市町村任せにしないことを求める。

## 賛成多数可決

**教育格差をなくし、子どもにゆきどけいた  
教育を求める**

委員長報告は「賛成少数不採択」。「趣旨採択」の採決を求める意見が提出され、採決。

## 賛成多数趣旨採択

## 請願

## 決議

## リニア中央新幹線の東京・大阪間の早期全線同時開業と中間駅を関西文化学術研究都市の中心部に設置することを求める決議

リニア中央新幹線は、東京・名古屋・大阪を結ぶ新たな国土の大動脈として、地域経済社会の発展を促進する極めて重要な社会基盤となることが期待されている。

現在示されている計画では、東京・名古屋間は2027年（平成39年）開業、また、名古屋・大阪間は2045年（平成57年）開業とされているが、東京・大阪間の全線が開通されてこそ、それぞれの都市間で中枢機能の役割を分担し、経済的效果が得られるものである。

よって、リニア中央新幹線の東京・大阪間の早期全線同時開業を促進するとともに、名古屋・大阪間の中間駅については、国の整備計画で「奈良市附近」が主要な経過地とされていることを踏まえ、以下の理由から「関西文化学術研究都市の中心部」が最適地であると考える。

## 記

- 「関西文化学術研究都市の中心部」は、国際的な観光都市である京都市及び奈良市の中間に位置し、両都市を結ぶ近鉄京都線があり両都市へのアクセスが便利であること。
- 平成28年度に開通予定の新名神高速道路の城陽・八幡間の開通により、第二京阪道路・京滋バイパスを介して名神高速道路や京都縦貫自動車道が京奈和自動車道と直結し、京都府や奈良県内をはじめ周辺都市からのアクセスが容易となること。
- 国立国会図書館関西館をはじめ首都機能のバックアップの役割が期待されている「関西文化学術研究都市の中心部」に中間駅を設置することにより、関西地域全体の発展に資することが期待できること。

よって、リニア中央新幹線の東京・大阪間の早期全線同時開業の促進、及び中間駅の「関西文化学術研究都市の中心部」への設置を、関係機関に対し、強く求める。

## 意見書

## 介護保険制度における新たな地域支援事業の導入に係る意見書

現在、国においては、第6期介護保険事業計画を視野に、介護予防給付について、市町村が実施している地域支援事業に段階的に移行させ、新しい地域支援事業として包括的に実施する方向で検討が進められています。

介護予防給付やこれまでの地域支援事業については、介護予防を進めるため市町村の現場で要支援者などに対する取り組みが進められ、介護サービス受給者の内3割程度は要支援者であり、また、介護予防給付も4千億円を超える額となっており、介護予防に大きな役割を果たすようになってきています。また、介護予防給付を担う事業所も地域の中で育ってきており、大きな力となっています。

こうした状況の中で、急激な制度変更は、現場の事業者や市町村に大きな混乱を生ずることになります。よって国におかれでは、以下の項目について、十分配慮の上、特段の取り組みが図られることを強く求めます。

## 記

- 新たな地域支援事業の導入に当たっては、市町村の介護予防事業の機能強化の観点から、市町村の現場で適切に事業を実施できるよう手引書の作成、先進的な事例の周知、説明会や研修会を通じた丁寧な説明の実施を行うこと。
- 特に、介護給付と合わせて事業実施を行っている事業者などに対して、円滑な事業移行ができるよう適切な取り組みを行うこと。
- これまでの地域支援事業については事業費の上限が設定されていたが、新たな地域支援事業への移行に伴い、上限設定について適切に見直すこと。また、事業の詳細については市町村の裁量で自由に取り組めるよう配慮すること。
- 新たな地域支援事業の実施に当たっては、住民主体の地域づくりなどの基盤整備が重要であり、こうした市町村における環境整備に合わせて適切な移行期間を設けるとともに、地域のマネジメント力の強化のため必要な人材の確保等については、消費税財源を有効に活用すること。

# 議案のあらましと表決結果

[○賛成・●反対]

種別	議案名と内容	結果	精華の会						精政会			共産党			公明党		
			安宅	山口	塩井	森田	森元	宮崎	岡本	奥野	神田	三原	山本	坪井	佐々木	松田	柚木
人事	公平委員会委員の選任同意を求める	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決議	リニア中央新幹線の東京・大阪間の早期全線同時開業と中間駅を関西文化学術研究都市の中心部に設置することを求める	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●
	中国による防空識別圏の設定の即時撤回を求める	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	特定秘密保護法の強行採決に断固抗議し、撤廃を求める	否決	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	●	○	○	○	●
意見書	京都府老人医療費助成制度の継続を求める	否決	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○	○	○	●
	高齢者の医療費窓口負担増に反対する	否決	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○	○	○	●
	介護保険制度における新たな地域支援事業の導入に係る	可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	●	●	○
請願	教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
要望	要支援者への予防給付を市町村事業とすることについての意見書提出	否決	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○	○	○	●
25年度補正予算	一般会計（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険事業特別会計（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	公共下水道事業特別会計（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例	町税条例一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●
	国民健康保険税条例一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●
	後期高齢者医療に関する条例一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険条例一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険病院利用料金及び手数料に関する条例一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●
	水道事業の設置等に関する条例一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水道事業分担金条例一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●
	水道事業給水条例一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●
	水道事業における剩余金の処分等に関する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	公共下水道使用料徴収条例一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●
	精華南中学校コンピュータ備品の取得	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土地改良事業（農地、農業用施設の災害復旧）実施	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	町コミュニティホール指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 常任委員会

## 指定管理者継続

### 総務教育

討する。

【全員賛成可決】

コミュニケーションホール指定管理者の指定

- 【答】 常任委員会での意見は指定管理にいかされるか。  
【問】 選定委員会での意見は指定管理にいかされるか。  
【答】 口頭で伝えるか条文で残すかは、今後検討する。
- 【答】 通常は指定管理者が行い、新たな購入などは町が行う。
- 【問】 協議書締結時期は、消費税など細かくつめ、3月中に締結する。
- 【答】 備品管理責任は。



更新されるコンピュータ機器

- 【問】 コミュニティーホールの管理運営業務を行う団体を指定管理者として指定するもの。
- 【答】 学習活動を充実するため、更新を行う。
- 【問】 最新式の「コンピュータ購入か。
- 【答】 ソフトは最新式。



精華南中学校  
コンピュータ備品の取得

【賛成少数否決】

## 請願

教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める

【意見】

- ①趣旨は理解できるが実現性に問題がある。  
②保護者の切実な願いであり賛成する。

るのか。



国民健康保険税  
条例一部改正

【問】 国保課税

- 万円以上の医療費控除はあるのか。

【答】 口頭で伝えるか条文で残すかは、今後検討する。

るのか。



精華町国保病院  
透析センター

- 【答】 金融商品の通算制度は、投資による運用損を課税対象から外すことを意味し、運用資金を持つ富裕層優遇制度であり、社会的公正を損なうものである。

【賛成多数可決】

## 反対討論

税条例一部改正

- 【概要】 消費税改正に伴う手数料変更。

- 【答】 現制度ではない。前年の多額の医療費は控除されない一方、株式の運用損を控除するのは、公正を損なうものである。

【賛成多数可決】

- 【答】 現制度ではない。前年の多額の医療費は控除されない一方、株式の運用損を控除するのは、公正を損なうものである。

【賛成多数可決】

- 【答】 国民生活が大変な時期で、消費税増税への反対の声も大きい。実施まで、引き続き増税中止を求めることが妥当である。

【賛成多数可決】

## 消費税、平成26年4月1日より8%に

国民健康保険税  
院利用料金及び手数料に関する条例一部改正

- 【答】 現制度ではない。前年の多額の医療費は控除されない一方、株式の運用損を控除するのは、公正を損なうものである。

【賛成多数可決】

- 【答】 国民生活が大変な時期で、消費税増税への反対の声も大きい。実施まで、引き続き増税中止を求めることが妥当である。

【賛成多数可決】

# 水道事業の見直し

## 建設産業



簡易水道ポンプ場

【賛成多数可決】  
4月からの増税中止を強く主張する。よつて、反対する。

### ■ 反対討論

可条件の一部改正。

【賛成多数可決】  
国の消費税法に伴う改正。

### 水道事業給水条例一部改正

【賛成多数可決】  
給水人口が増えているのに、給水量が減っているのは。平成37年度の人口提案は早すぎる。

【概要】  
簡易水道事業と水道事業統合のため事業認可条件の一部改正。

【答】  
答 給水人口が増えているのに、給水量が減っているのは。平成37年度の人口提案は早すぎる。

【概要】  
国に消費税法に伴う改正。

### ■ 反対討論

【答】  
答 消費増税は、暮らしに与える影響が大きく、また、国民的にも反対が多い中で、引き上げ提案は早すぎる。

【概要】  
水道事業分担金条例一部改正

【答】  
答 公金収納のコンビニ利用が増え、手数料負担が増加している。手数料負担が少ない口座振替に誘導していく方策は。

### 一般会計(第4号)

### 25年度補正予算

【全員賛成可決】  
及び今後の計画水量を予測した結果である。

【全員賛成可決】

# 消防団ポンプ庫改築

## 予算決算

【問】  
答 植田・柘榴地域は昭和49年度建築である。今回の計画は植田地域。

【問】  
答 消防団のポンプ庫改築計画は。

柘榴地域については、今後、地元と協議して進める。

【答】  
答 精華中学校建替えに合わせて防災倉庫と自家発電設備を設置されるが、南部地域には防災倉庫もない。本町の考えは。

【答】  
答 補助金など財源が確保できる学校施設の大規模改修や、建替えに合わせて設置していく。南部、北部にないのは重要課題であると認識している。今後も計画的に設置していく。

【全員賛成可決】



消防団ポンプ庫 植田地域



【答】  
答 人口が増加していることと、汚泥を減少させる効果があるため。

【全員賛成可決】

# 国民健康保険事業特別会計

【答】  
答 ①高額療養費が増加している要因は②生活つなぎ資金の利用が少ない要因は。

【答】  
答 ①団塊世代が60歳を超えてきたことと、高度な医療技術が進歩したこと②十分に周知ができていない。

### 公共下水道事業特別会計

【答】  
答 追加工事は、早期にしなければならないのか。

【全員賛成可決】

坪井久行 議員

Q 町の見解は「自校方式が食育上一番望ましいが」西中の給食室用地の確保が難しい、財政負担が大きいため、センター方式でカバーするとのことだ。西中では800食対応で600m<sup>2</sup>の給食室を想定して

いるが、最新型の川西小の500食対応の321m<sup>2</sup>を基準にして食数比で試算すると、西中は800食対応で約500m<sup>2</sup>となる。また、今後の生徒数の大減少を見込み、さらに、精華台小や東光小での約200m<sup>2</sup>となり、センター方式

泊田駅周辺整備も質問しました。



空き地調査

**Q** 自校方式は用地確保可能、財政的にも有利  
**A** 空き地がない。できるだけ安価なセンター方式で

の6億8000万円よりも1億円余り減額となるが町の見解は。

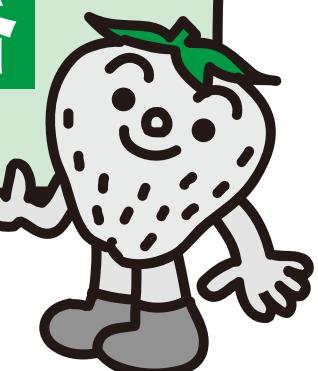
**A** 西中は生徒数が多く、校内の空き地は生徒の活動上必要。また、アレルギー対応のために専用部屋の確保が必要。財政面では、できるだけ安価な手法を摸索する。

※質問者順に掲載しています。

※ ■は、本文以外の質問事項です。



1問  
1答



## 佐々木雅彦 議員

Q 中学校給食方式の判断は、目先の小さな問題点で、基本姿勢を否定している。これで本当に将来的に責任を持つのか。

A 基本理念を守れば、できる。

Q 交通整備は、まちづくりの基本

Q ①公共交通機関への誘導促進と検証を②住宅内通過自動車を抑制する手立てを③熊本市などにある交通基本条例の制定を。

A ①全庁的にはでき

Q 式信号や速度規制に取り組む③現時点では考えていない。

Q 生活保護制度引下げの影響を最小限に

Q 生活保護制度改定に伴う、就学援助などの影響を最小限に

## Q 給食方式の判断は悔いを残さないか A 正しく運用すればやれる

A るよう取り組むべきだ。  
A できるだけ影響しないようにする。



駅前ロータリー

## 内海富久子 議員



5年(紺)、10年(赤) 有効パスポート

Q ①平成18年3月より都道府県から市町村に事務の権限が移譲され旅券の発行が可能となりました。町民の利便性とサービス向上につながるが町の考えは②学研都市という地域性から、木津川市との広域

A ①26都道府県61市町村で実施している。平成12年から府の制度を充実してきた経緯がある。行財政改革の中での事務量の増加

Q 高齢者のいきがいや健康増進につながり地域貢献できる制度である。早期実施を。

A 来年度、市町村版オレンジプラン(認知症総合対策推進計画)の中で活用策を検討する。

## Q 現人員体制では困難である A 役場にパスポートの申請・交付の窓口設置を

性も含め、京都府に積極的に手をあげて協議すべきである。

Q 地域の支え手として重要な人材である。

Q 介護予防に有効な手段であり、国においても重要性を示している。来年度高齢者福祉計画の中で導入を検討。

Q 地域の支え手として重要な人材である。

Q 介護支援ボランティアポイント制の導入

Q 認知症サポーター登録

## 山本清悟 議員

**Q** 9月15日の台風時の「特別警報」の住民への周知状況は。

**A** 事実報道と注意喚起を目的に「特別警報」が発令されたことをホームページに掲載。

**Q** 情報発信の改善点

**A** 浸水被害状況は、約23haが浸水した。

**Q** 法の課題は。

**A** 気象情報などの情報収集と分析をさらに一元化し、精度をあげ、発信方法なども考える。

**Q** 排水ポンプ稼動の課題

**A** 樋門の閉鎖状況は。木津川への自然排水が不可となり4か所を閉鎖。後、下泊と祝園の排水ポンプを稼働。

**Q** 排水能力は。

**A** 費用を少なく、効果的な方法で取り組む。

## A ホームページ掲載で住民に周知した

## Q 台風18号時の特別警報の周知は

すると約9時間かかる。  
Q 現地で取り扱うことになっているが運用マニュアルは。

**A** 暫定操作要領案があるが、中身も含め充実させる。

## 地域の交通安全対策

**Q** 桜ヶ丘の30km/h規制を旧村地域の安全対策にも導入を。

## 下泊ポンプ場



排水能力  $3.0 \text{ m}^3/\text{sec} \times 2$  基

## 森元 茂 議員



冠水する下泊ポンプ場付近

**Q** 九百石川など、排水対策により被害は減少している。今後、予測以上の豪雨による土砂災害、浸水被害対策が求められる。祝園、下泊ポンプ場の稼動対応、増設の考えは。

**A** 初動態勢として、下水道雨水建設事業で、九百石1号・2

**A** 26年度、1号は農業用水の取水方法の決定など進め、2号は近鉄部分から工事委託を行いう。菅井は町道東菅井線まで第1期完了予定。

**A** プロジェクトの作成を。内水ハザードマップの作成を。防災マップ作成時に検討する。

## Q 雨水対策は万全か

## A ポンプ場の増設を研究していく

**A** 排水能力向上にグレーチング蓋の交換や水路のしゅんせつ、横断側溝、住宅内を経由しない排水経路の確保を実施した。

**A** 防災マップ作成は。

柚木弘子 議員

Q 桜が丘、東西幹線1号、兜台5丁目バス停付近の安全確保は①停付近の安全確保は②速度制限を50kmから40kmに③劣化した交通安全部看板の改装を④三差路右折のドライ

A ①桜が丘、東西幹線1号、兜台5丁目バス停付近の安全確保は①停付近の安全確保は②速度制限を50kmから40kmに③劣化した交通安全部看板の改装を④三差路右折のドライ

Q 構造体の耐震化と同様に、天井や壁など

A ①適正速度を検証し、木津警察と協議す②新たな啓発看板に取り組む③乗り場変更だけでなく、付近一帯の安全確保に木津警察

## A 安全確保に木津警察と取り組む

A を続けられるのか。



右からの車が見えにくい三差路

今方晴美 議員



非構造部材の耐震化改修「後」  
(精華南中学校体育館の天井)

Q オーナー数獲得に向けた取り組みを。企業 各種団体などに直接呼びかけや働きかけを行なう。  
A 学校施設の非構造部材の耐震化と同様に、天井や壁など

Q 構造体の耐震化と同様に、天井や壁など

Q 点検の実施状況②耐震点検、対策の完了目途づく安全点検項目に基づく安全点検項目に、非構造部材の項目を反

A ①子どもたちに影響を及ぼす部分の点検は実施した。今後は国が示すガイドブックに沿った点検を実施する②できるだけ早い時期に点検集約をし、優先順位をつけて対策を実

映させるべき。

Q コミュニティーソーシャルワーカーの配置

Q 困難な地域福祉の課題に対応するため、関係機関や行政などにつなぐ、専門職員の配置が必要と考える。

Q 先進自治体の事例など調査・研究する。

## A 26年度実施に向け、準備を進めている

Q 雑誌オーナー制度導入の進捗は

施する③8校統一して点検できるよう学校と協議、調整をする。

岡本 篤 議員

Q 山手幹線谷交差点付近は、近接して町道との交差があるため中央分離帯がなく、路面標示も複雑で危険である。対応策は。

A 公安委員会と協議し、今後予定している交差点の舗装工事と合

Q 山手幹線が北に延伸した付近の歩道には道路照明も交通安全灯もない。設置の考えは。

A 地元や学校からの要望があり、今年度は側道に安全灯を計画している。本線について

Q 実証実験事業の具体的な内容は。

A 小型家電リサイクル法施行を受け、携帶

A

## 今後も、通行の安全確保に努める

Q 道路の交通安全対策は

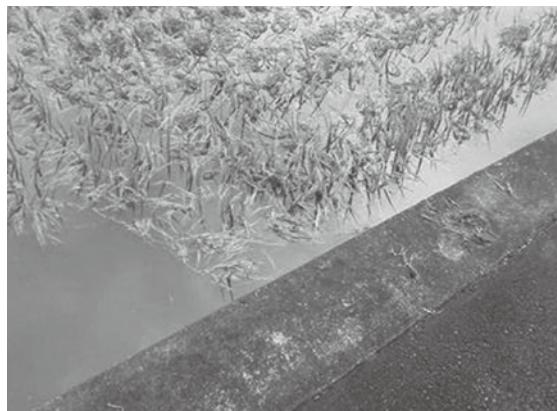
電話、デジタルカメラ

などの国が示した特定品目16分類を対象とする。役場・むくのきセンター・光台の近隣センターの専用ボックスで回収し、分解、粉碎によりレアメタル等の有用金属の資源循環を行う。結果を精査し本格実施に移行する。



開通した山手幹線北進

松田孝枝 議員



穂先だけ出して冠水(台風18号、農免道路東側の田)

Q 台風18号で、下泊の農免道路周辺の田畠は冠水・満水状態となつた。下泊排水場のポンプ増設は。

A 町内の3つの雨水路整備とあわせて、今後、減災をめざして関係機関と調整し、整備

Q 「事故・疾病危機管理マニュアル」の策定・内容・運用状況については。

A 策定している。保護者との連絡不十分な

Q 保健室対応が37名、校長と養護教諭が相談し、2名は病院に搬送。校内体制を強化し指導する。

Q 第7次高齢者福祉計画の策定時に検討課題を議論する。負担軽減について必要な事項を、国・府に要望していく。

A

## 関係機関と調整し整備を進める

A

## 下泊排水場、ポンプ増設を

を進める。

運用が一件あつた。

要支援の保険給付はすしなど介護保険制度の改定が進み、介護環境が変わろうとしているが対応策は。

Q 介護保険制度見直しで老後はどうなる

Q 要支援の保険給付はすしなど介護保険制度の改定が進み、介護環境が変わろうとしているが対応策は。

## 安宅吉昭 議員

Q 狛田駅東区画整理事業は目に見える形で進んでいるが、事業完了見通しは。

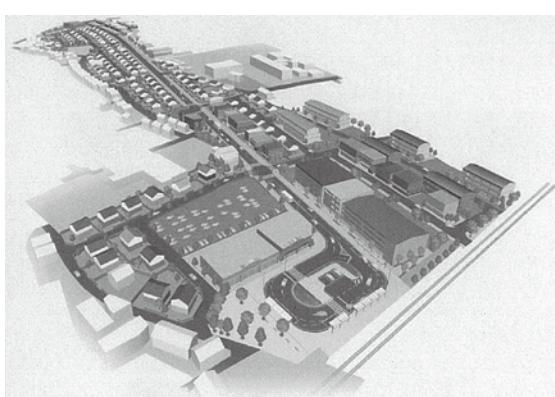
A 25年度末の事業進捗は70%、事業収益開始（宅地として利用可能）は64%、26年度事業完了見通しは府と協議する。

## A 事業期間は延長の見込みである

## Q 狛田駅東は26年度事業完成するのか

Q 「健康増進事業は楽しい！せいか365」の活動の進捗は。

A 横断的な施策として取り組んでいる。また、「華創」とホームペジで健康情報の積極的な広報啓発を展開している。健康づくりのアイデアは多数寄せられており、これから事業展開に反映していきたい。



狛田駅東の完成予想図

## 神田育男 議員



新しい川西小学校の配膳室

Q 精華西中学校に調理室を確保できない理由と、600㎡必要との根拠は。

A 生徒の活動スペースが減り、教育環境の

Q 自校方式の建設費が7億5500万円は高すぎる。精華中学校の改築時に調理室を確保するなどの施策で、6億8000万円のセ

Q まもなく造成工事が実施される。負担金など本町の関わりは。

Q 旧3町の合意文書も有る。条例改正が伴うが、打越台が撤退すれば精華町に戻る。

## A 最重要課題だと思っている。真剣に取り組む

### Q 中学校給食、財源の確保は可能である

著しい後退を招く。学校、生徒、保護者の理解が得られない。

示したのは概算であり、実施に向けては安価な手法を模索する。

処理能力と処理方法、建設費や運営費の負担割合などを協議している。本町の負担は36・23%である。

### A 打越台環境センター施設整備に関する基金

Q 6億4000万円は精華町に戻すべき。

## ☆常任委員会活動

常任委員会	開催日	審査事項
建設産業	10月 3日	学研地区立地企業について 公共交通について
	11月21日	入札制度について 地下水保全について
民生環境	10月25日	健康増進の取り組みについて 子ども子育て支援法について
総務教育	11月15日	中学校給食について 防災について

## ☆広域議会報告

広域議会		開催日
相楽郡広域事務組合		10月3日
場所 木津川市 相楽会館		
主な議題	①公平委員会委員の選任 【全員賛成同意】 ②職員の給与条例一部改正 【全員賛成可決】 ③平成24年度一般会計決算認定 【全員賛成認定】 ④相楽地区ふるさと市町村圏振興事業特別会 計決算認定 【全員賛成認定】	

広域議会		開催日
京都地方税機構議会		11月22日
場所 宇治市 城南勤労者会館		
主な議題	①税機構業務の取り組み状況 ②課税事務共同化の取り組み状況 ③地方事務所の取り組み状況 ④台風18号豪雨による中丹地方連絡事務所 の浸水被害と復旧状況	

広域議会		開催日
相楽郡西部塵埃処理組合議会		11月26日
場所 精華町 打越台環境センター		
主な議題	①平成25年度会計補正予算 【全員賛成可決】 ②平成24年度会計決算認定 【全員賛成認定】 ③全員協議会 木津川市クリーンセンター建設に係る取り 組み状況	

## 三原和久 議員



撤退した商店跡地

Q

## 閉店したフレスコ桜が丘店の後は

A

### 管理組合も努力しているが、決まっていない

Q 身近な商店の撤退・閉店で食料品など日常の買い物が不自由になる高齢者らが増えてくる。食料品などの日常の買い物が困難な状況に置かれ、買い物弱者となっている人も多い。山間部の過疎地だけの問題と思われがちであるが、開発された都市近郊の町でも問題が起きている。買い物難民への支援、対策が必要である。今後どのように取り組むのか。

A ふれあいサポート事業の中で買い物支援問題として議論する。

などのサービスを行う。介護保険制度の生活支援サービス充実が重点課題だ。来年度実施する第7次高齢者保健福祉計画策定時に検討課題として議論する。

思春期の小学校の5～6年生から中学1～2年生の女子に多くの見られる。早期発見するために学校検診が義務付けられているが、検診方法、実態調査は。診断された。今後学校医と相談し受診しやすい環境を整える。

Q 椎柱側わん症対策を

## ★常任委員会・会派研修の報告

常任委員会/会派	開催日	場 所	目的	所感・今後の取り組み
議会運営	10月17日～18日	①福岡県 春日市役所  ②福岡県 川崎町役場	①議会の説明責任、 議会報告、倫理 条例について  ②通年議会の運営 と課題	①議会報告など、住民に情報公開する姿勢を学んだ。議員政治倫理条例の内容は、当議会でも検討する余地はある。  ②通年議会は、形式的に通年制をとっているだけで定例会制度とあまり変わらないとのこと。本町も通年議会を導入するために、条例化など検討が必要。
総務教育	10月23日～24日	①静岡県 御殿場市役所  ②群馬県 高崎市役所	①先進的な防災対策  ②特色ある学校給食の取り組み	①富士山の噴火にも備えるという、一層緊迫感を持った防災対策や想定訓練に尽力されている。本町も、地域環境に応じた個別の想定訓練が必要。  ②全校配置の栄養士を中心に食材の研究、生産者との共同などに努力されている。本町も未来への投資の重要性を再認識した。
民生環境	11月5日～6日	①愛知県東海市 健康ふれあい 交流館  ②静岡県 富士市役所	①健康増進「いき いき元気推進事 業」の取り組み  ②ワンストップ総 合窓口の取り組み	①現存する社会資源の活用・企業や飲食店を巻き込み、特命職員の配置、各部署の横断的な取り組みが必要。  ②住民（顧客）本位、の原点に返り、時代のニーズに合った対応が必要。窓口はデパートと同じ接客業であるので職員のスキルアップが重要。
建設産業	11月7日～8日	①福井県池田町 農業公社  ②滋賀県 彦根市役所	①農産物ブランド 認証「ゆうき・げ んき正直農業」 の取り組み  ②彦根駅東土地区 画整理事業につ いて	①家庭の生ごみを活用し、堆肥を作りJAを通じて販売し、生産者が農産物を出荷して、喜びを得ている。地域循環型農業のあり方を学んだ。  ②本町と規模は違うが、同様の区画整理事業である。鉄道事業者との協議や商業施設の誘致、アクセス環境の充実など、町としての支援が最重要。
精政会	10月7日～8日	東京都千代田区 日本教育会館	●地域資源の活用に よる経済活性化  ●安定支援策と空き 家の活用  ●地域の安全と地域 経済振興に役立つ 公共事業政策	財政事情の厳しい地方自治の課題に対し、議会のチェック機能を発揮できる手法を活用し課題解決に対処したい。
精華の会	10月28日～29日	①長野県 茅野市市役所  ②岐阜県 恵那市 消防本部	①高齢者の健康増 進策  ②消防庁舎建て替 えについて	①保健指導員として女性を各自治会より1年任期で選出している。保健福祉センターを拠点に病院・医師会・保健婦・保健指導員としっかり連携している。  ②建設財源確保が重要である。消防指令設備はどこまで求めるのか検証が必要。災害発生時には避難指示など緊急連絡の最適方法を検討することが必要。

平成25年度

# 精華町議会報告会

11月19日、20日に3会場で「議会報告会」を開き、参加者のみなさまから貴重なご意見や要望をいただきました。紙面の都合上、一部の紹介になりますがご容赦ください。今後の議会活動に生かしていく所存です。ありがとうございました。

## 開催日時・参加者

日 時	会 場	参加者数(人)		
		男	女	計
10月19日(土) 19時~20時55分	精華南中学校体育館	5	7	12
10月20日(日) 14時~16時00分	光台コミュニティーホール	10	0	10
10月20日(日) 19時~21時10分	むくのきセンター	13	2	15
	合 計	28	9	37

## 報告に対する質問と意見

していく。

### お金の使い方

#### 狛田駅東区画整理事業

早急に改善してほしい。  
実態を調査して対策を考えていく。

中学生の給食に充てられるのか。

保護者負担であるが給食施設、人件費などは町が負担する。現在では、教育や少子化対策の一環として進めていく。

#### 地元や各種団体との説明会はやっているのか。旧村にとつてメ

リットのある開発になるように、納得できる話し合いを進めてほしい。

中学校教師の経験から中学校給食に反対している。もうセンターワーク式で決まってしまったのか。

#### 答

町では、3中学校分をセンターワーク式で実施の方針である。しかし、議会では、給食の方式・方法について検討中である。

### テーマ

#### 鳥獣被害対策

#### 固定資産税と都市計画税の減収の要因は。

#### 固定資産税は開発地域の全ての法(のり)

面を減免した。

#### 答

法人町民税が下がっているのはなぜか。

誘致企業の経営が厳しく収益があがっていないことや既存の産業の斜陽化が原因。地域循環型の経済の発展が必要である。

#### 中学校給食と暑さ対策

#### 答

給食問題は早急に進めるべきだ。給食とともにエアコンもこんな気候状況の中、より早く同時に手を打つのは、当たり前の話である。

### 防災・豪雨対策

#### 問 集中豪雨災害排水対策の、改良工事はできたか。

答 祝園地区の豪雨対策は終わっていると認識している。今後も防災という観点から検討

### 地域格差の解消

#### 問 下狛地域は商店やコンビニもない。高齢者は振り込みをどこでするのか。排水ポンプの機能が低下している。

答 祝園地区の豪雨対策は終わっていると認識している。今後も防災という観点から検討

答 下狛地域は商店やコンビニもない。高齢者は振り込みをどこでするのか。排水ポンプの機能が低下している。

答 その通りで我々もそれを目指したい。

問 年金生活者や中学

(意見)

- ①センター方式だと食中毒が起こるとすべてに広がるが、自校方式だと防げるのではないか。
- ②未だにクーラーもない教室で勉強させているのは時代遅れだ。早急に予算を割いて対策してほしい。

## 議会報告会

### 高齢者福祉

<b>問</b> 社協に進められて 体操教室に取組んでい るが参加者が少ない。	<b>答</b> 保険料の負担を減らす ためにも健康でいるこ とが社会貢献になる。 バックアップ体制はな いか。	<b>問</b> 国保料がむちゃく な値上げで、みん な堪えている。通知書 に、経年負担を書いて ほしい。
<b>問</b> 年金を下げないで ほしいと2年前に請願 した。委員会に本人が 傍聴に行っているのに 発言ができなかつた。 木津川市は発言できた のになぜか。	<b>答</b> 健康増進を目的に 精華365運動が立ち 上げられた。今後、注 目している。	<b>問</b> 介護保険から要介 護1、2を外し市町村 に丸投げするとされ てほしい。
<b>問</b> 介護保険料が府下 で一番高い。サービス が充実していると言わ れるが、それでどんど ん上げて負担を強いて よいのか。	<b>答</b> 受け止めて検討し ます。	<b>問</b> 介護保険から要介 護1、2を外し市町村 に丸投げするとされ てほしい。
<b>問</b> 福祉の観点から京 都式包括支援システム や認知症の対応などが 検討されている。委員 会として調査していく。	<b>答</b> 福祉の観点から京 都式包括支援システム や認知症の対応などが 検討されている。委員 会として調査していく。	<b>答</b> 行政にその声を伝 えます。
<b>問</b> 狛田駅の南側の東 西を結ぶ町道（僧坊・ 前川線）が計画されて いる。	<b>答</b> ルールがそうなっ ている。	<b>問</b> 介護予防の観点も ある。バランス良く使 つてほしい。

### 道路・交通網

(意見)

- 97才の親がディサービスに行くことで元気になっている。ありがたいことだと思っている。
- 91才の母は毎日ディサービスで活力をもらっている。利用している側としてはありがたい。
- 今後、家族、地域、行政、各種団体などで見守っていくことが必要だと考える。

### アンケートの集計結果

- アンケートの回答者数 30人（うち、男性23人、女性7人）
- アンケート回答者の年代 30歳代=2人 40歳代=5人 60歳代=10人  
70歳代=12人 80歳代=1人

	回覧	議会だより	議員・知人紹介	無記入
①参加のきっかけは	17人	7人	12人	4人
②開催の時期は	よい	わるい	無記入	
③開催の時間帯は	26人	2人	2人	
④報告会の内容は	29人	0人	1人	
⑤議会報告会の資料は	19人	6人	5人	
⑥議会報告会の評価は	21人	4人	5人	
	評価する	どちらともいえない	評価しない	無記入
⑥議会報告会の評価は	16人	10人	1人	3人

\*時期・時間や内容などについて、貴重なご意見をいただきました。

今後の参考にさせていただきます。

11月9日、打越台グランドで議長杯ゲートボールが開催されました。精北小学校チームや廣学館高校チームの賛助出場や議会チームも参加しました。参加チームは17チーム、選手のみなさんは、日々の練習の成果をいかんなく發揮、和やかな一日を過ごしました。



ゲートボール大会  
優勝 稲八Aチーム

### 議長杯

通る橋を煤谷川にかけたらどうか。

議会でも要求して  
いる。近隣住民との調  
整が必要だ。

いるが、府道木津八幡  
線との交叉点が5差路  
以上になり、危険であ  
る。安全性を確保して  
ほしい。

府道の混雑の緩和  
のため、山手幹線への  
迂回路として、弾薬庫  
への引き込み線跡地を  
する。

現場調査など実施

### 高齢者福祉

追い出されている。デ  
ィサービスは介護保険  
の草刈り場だ。

介護予防の観点も  
ある。バランス良く使  
つてほしい。

# その後を追う

議会だより 139号より  
(H25.2.1発行)

## どこまで進んだの!?

### 光台1号線の安全対策を急げ

**その時の答** 道路の急カーブ手前に減速を促す帯状の路面標示箇所があるが、今後、交差点手前にも帯状の路面標示を早い時期に順次設置する。

**その後現在は** …… 光台1号線の安全対策として、平成24年12月に、5箇所の交差点部に車両の減速を促すための路面標示を実施しました。 (建設課)

### 学力向上のため土曜日授業の導入を

**その時の答** 府教育委員会では、土曜日の教育活動を一層進め、来年度に向けてあり方を検討中。町としても成果や課題を検証し、検討していく。

**その後現在は** …… 今年度より、町内の全小中学校において、年3回程度の土曜日の教育活動を各校の状況に応じて実施しています。なお、東光小学校については、京都府の土曜活用実践研究指定校に指定され取り組みの推進を図っています。 (学校教育課)

### 学校での※脳脊髄液減少症の認識と対応は

**その時の答** 教職員は職員会議で研修し、保護者には保健だよりで情報提供して、共通認識を周知徹底する。

※身体に強い衝撃で脳髄液がもれ出し減少することによる症状

**その後現在は** …… 毎年、全小中学校において教職員への研修を行うとともに、児童・生徒、保護者に対しては、保健だよりなどにより周知と注意喚起を促しています。 (学校教育課)

## お知らせ

■次回（平成26年第1回）定例会は、3月3日（月）からはじまります。

次回の定例会に請願・陳情・要望書の提出をされる方は平成26年2月21日(金)午後5時までに、精華町議会事務局（町役場6階）へ提出してください。

あなたも議会を傍聴しませんか  
インターネット中継もご覧ください。

日程については、議会事務局へお問い合わせください。TEL：95-1908 FAX：95-3972

■議会だより・会議録が精華町議会ホームページより検索できます。  
<メールアドレス> gikai@town.seika.kyoto.jp <ホームページ> http://www.town.seika.kyoto.jp/gikai/

# 街をつくる人

64

せいか地域ＩＴサポート  
「ＩＴゆう」

## まちの地域情報化推進をめざして！

### ＩＴゆう誕生

ＩＴゆうは、精華町のＩＴボランティア登録制度「せいか地域ＩＴサポート」に登録した会員で構成しているボランティア団体です。精華町の地域情報化推進のために、平成15年に発足しました。今年で11年目に入り、当時28名だった会員も現在は43名となり、日々、まちの地域情報化推進の担い手として、様々なイベントに積極的に参加し活動しております。

### こんな活動をしています

代表的な活動として、毎週水曜日と毎月第三土曜日に役場の図書館前交流スペースで、パソコン基礎相談を行っています。個人の要望にお応えするよう個別対応しております。昨年は年間57回開催し、のべ565名の方にご利用いただきました。

その他にも、精華中学校で開講されているシニアスクールの講師、町の行事の撮影・編集やインターネット中継、せいか祭りや子ども祭りへの出展など活動は様々です。

会員の技能向上のための研修も随時開催しております。今年度は「教える技術」を学ぶ研修を行いました。地域のみなさまにとって、ＩＣＴ



サービスを享受できる環境づくりのための有意義な研修となりました。また、ＩＴゆうと同様の地域情報化推進活動を行っている団体を視察し、その活動を研修することで、創意工夫や新たな視点での発案を促し、今後の組織運営と活動のあり方や方向性を見つめ直すことなども実施しています。

のほか、町主催のパソコン講座のアシスタント講師や町のイベントの撮影・編集などの役割を担っていただきます。

パソコンやインターネット、映像撮影・編集に興味・関心があり、この分野でボランティアを始めたいと考えておられる方は、ぜひ私たちと一緒に活動しましょう。

### 一緒に活動しましょう

皆さんがお持ちのＩＴ技能を多くの方々のために活用してみませんか。基礎相談や巡回相談などの相談業務

#### 《連絡先》

ＩＴゆう事務局

役場財政課情報システム係内  
TEL 0774-95-1914

ギャラリー

Gallery Hana



いけたに保育所

児童の作品



ちぎり絵「馬」…中谷 悠人さん



おはなしの絵「14ひきのおつきみ」

…福田心美さん



ちぎり絵「馬」…北川 結葵さん



おはなしの絵「14ひきのおつきみ」

…山田有理さん

表紙撮影者

“ひとこと”

伊藤堅介さん

(精華町文化協会・華写真クラブ)

大晦日から新年にかけて神殿前では「かがり火」が  
焚かれ、初詣の参拝者をお迎えする。

○撮影日：12月31日 午後5時～11時過ぎ

○撮影方法：多重撮影、1回目：午後5時ごろ

2回目：午後11時過ぎ

## 編 集 後 記

議会だよりご愛読ありがとうございます。広報常任委員会は、議会閉会後  
「一日も早く読者の皆様のお手元に」  
をモットーに努めてきました。議会前  
は、誌面の割り付けと編集方針・担当

分担を行い、議会中は各委員会に記者  
として取材活動を行います。議会終了  
後は、一ヶ月以内で発行します。今回  
は、見出しの2段化により見やすく、  
また、表紙写真掲載のボランティア協  
力などに取り組みました。今後も「読み  
やすく、親しまれる議会だより」を  
を目指し活動していきます。

## 広報常任委員会

委員長 内海富久子

副委員長 三原 和久

松田 孝枝・森田 喜久・森元 茂

山本 清悟・岡本 篤・柚木 弘子

## 議会事務局

TEL : 0774-95-1908

FAX : 0774-95-3972

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

発行／精華町議会 編集／広報常任委員会

〒619-0285 京都府相楽郡精華町大字南稲八妻小字北尻 70 TEL.0774-95-1908・FAX.0774-95-3972

印刷／西本印刷株式会社

議会だより **せいか** No.143 20